

2024年2月8日

各位

株式会社北洋銀行

「第16回北洋銀行インフォメーションバザール in Kansai」を大阪で開催！ ～北海道・一般社団法人北海道貿易物産振興会との共催による道産食品展示型商談会～

北洋銀行(頭取 安田 光春)は、道産食品の販路開拓・拡大を目的として、標記展示型商談会を大阪で開催しました。

当商談会は、道内の食関連事業者様と、関西圏の食関連バイヤー様との出会いの場を提供するもので、第36回北海道産品取引商談会(大阪会場)と合同開催となります。

昨今の物価上昇・円安による製造コスト増加や、日本産水産物の禁輸措置等により、道内の食関連事業者様を取り巻く状況は大きく変化しておりますが、当商談会を通じて道産食品の魅力を広く発信し、新たなマーケット拡大を支援します。

併せて会場では、道産水産品の消費拡大を目的とした当行の取組み「北海道水産品応援プロジェクト」の一環として特設ブースを設置し、道産水産品のPRも実施しました。

当行は、北海道の基幹産業である「食」に携わるお客さまへの伴走支援を通じて、道内経済の更なる発展に貢献してまいります。

記

【開催概要】

名称	第16回北洋銀行インフォメーションバザール in Kansai
日時	2024年2月8日(木) 13:00～17:00
場所	ホテル阪急インターナショナル 4階紫苑(大阪市北区茶屋町19-19)
出展者数	74社
主催	北洋銀行・北海道・一般社団法人北海道貿易物産振興会
特別協力	株式会社三井住友銀行・一般社団法人全国スーパーマーケット協会
合同開催	第36回北海道産品取引商談会(大阪会場)



会場の様子



北海道水産品応援コーナー

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。